

平成25年5月29日
環 境 局

環境委員会参考資料

- ・ **議案第81号 参考資料**

仮称リサイクルパークあさお整備事業王禅寺処理センター土壌汚染対策及び地下
構造物等解体撤去工事請負契約について

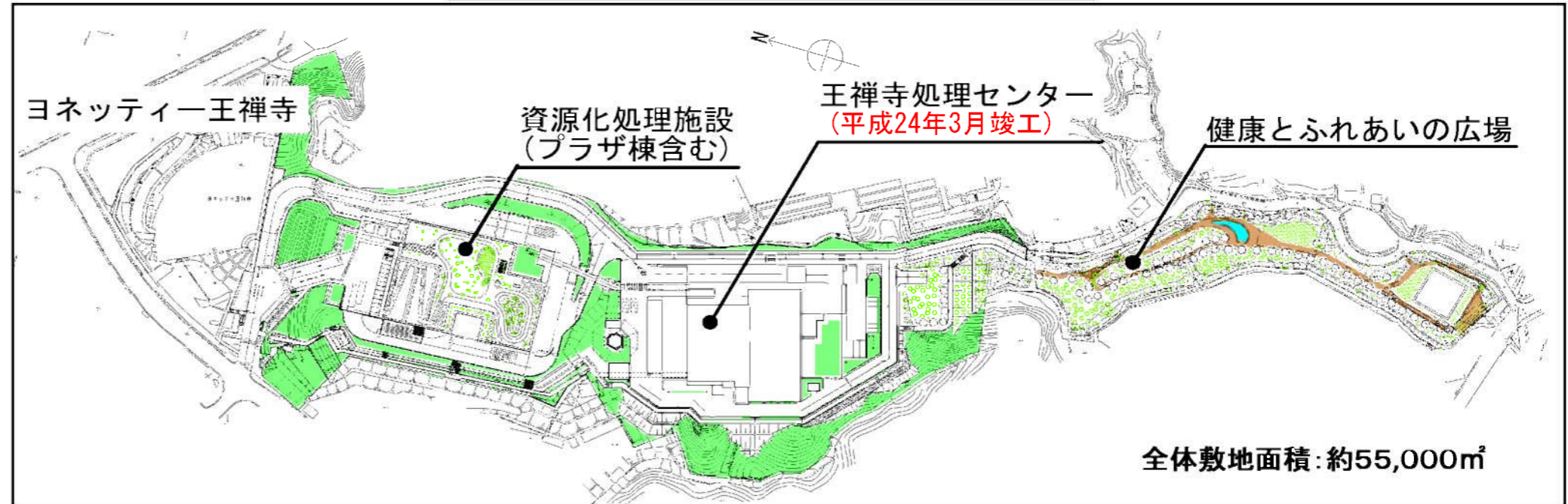
I リサイクルパークあさお整備事業について

【事業概要】 本事業は、北部地域のごみ処理施設の拠点として、老朽化した旧王禅寺処理センターの更新と粗大ごみ処理やリサイクル施設としての機能を有する資源化処理施設の建設、ごみの減量や再資源化等3Rに係る普及啓発施設となるプラザ棟の整備や健康とふれあいの広場の整備を含む資源循環型社会の構築に向けた総合的処理施設として、平成19年12月から整備を開始し、24年3月には、新しい王禅寺処理センターの竣工を迎え、27年度末の資源化処理施設の竣工に向け整備をすすめております。

図1【案内図】



図2【リサイクルパークあさお整備事業 全体計画図】



II 旧王禅寺処理センター解体撤去工事における土壌調査の結果

【調査結果】

◎平成23年10月から着手した「旧王禅寺処理センター解体撤去工事」において、「土壌汚染対策法」及び「川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例」に基づき、土壌の調査を実施したところ、用地の一部で、「ふっ素」と「鉛」について、環境基準を超過した汚染土壌の存在が確認されました。調査結果は、下記の表1のとおりでした。

表1【調査結果】

	ふっ素(溶出量)	鉛(含有量)
環境基準	0.8mg/L以下	150mg/kg以下
調査結果	0.81~11.0mg/L	230mg/kg
地上からの汚染深度	0.6~5.4m	0.6m
汚染土量	約 8,900m ³	約 100m ³

【今後の対応】

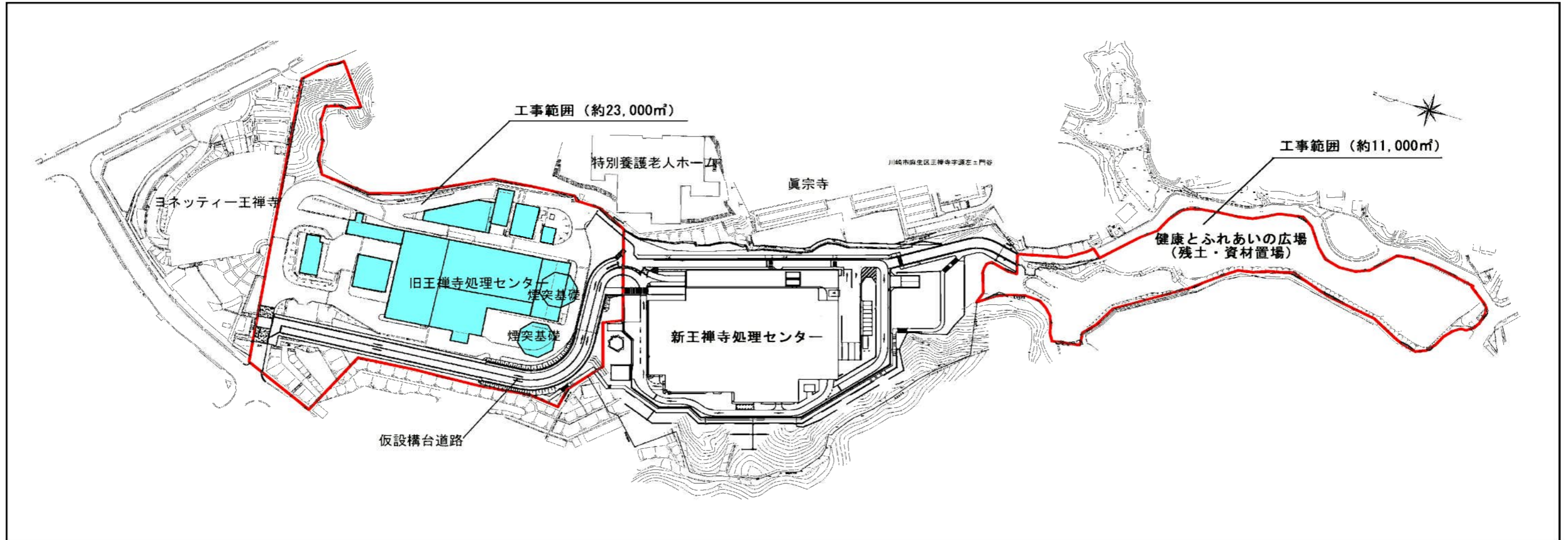
◎資源化処理施設建設工事の実施に向けて、汚染土壌を適正に除去するとともに、旧王禅寺処理センターの地下構造物等の撤去を実施します。

表2【リサイクルパークあさお整備事業 全体スケジュール】

	H24年度 (2012)	H25年度 (2013)	H26年度 (2014)	H27年度 (2015)	H28年度 (2016)	H29年度 (2017)
王禅寺処理センター解体撤去 (平成25年3月変更契約後)	[Progress bar]					
土壌汚染対策・地下 構造物等解体撤去		[Progress bar]				
資源化処理施設建設 (プラザ棟含む)			[Progress bar]	[Progress bar]	[Progress bar]	[Progress bar]
資源化屋上・外構緑化 健康とふれあいの広場整備				[Progress bar]	[Progress bar]	[Progress bar]

Ⅲ 土壌汚染対策及び地下構造物等解体撤去工事について

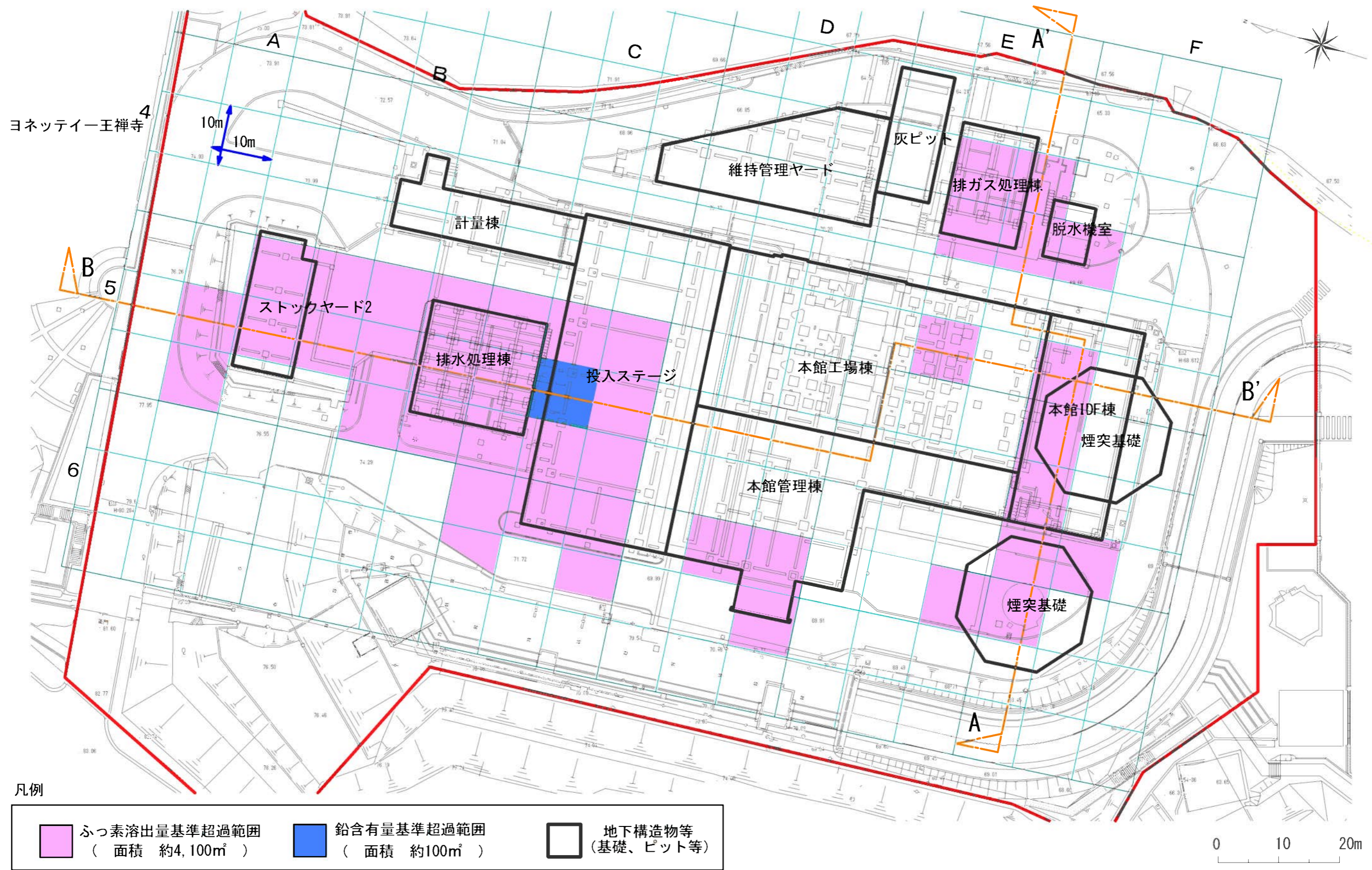
図3【王禅寺処理センター全体配置図（現在）】



□ : 工事区域（合計 約34,000㎡）

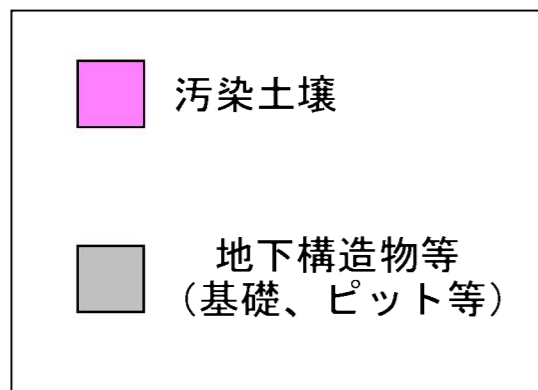
■ : 主要解体撤去物（地下構造物）

対策工事範囲及び地下構造物等配置図

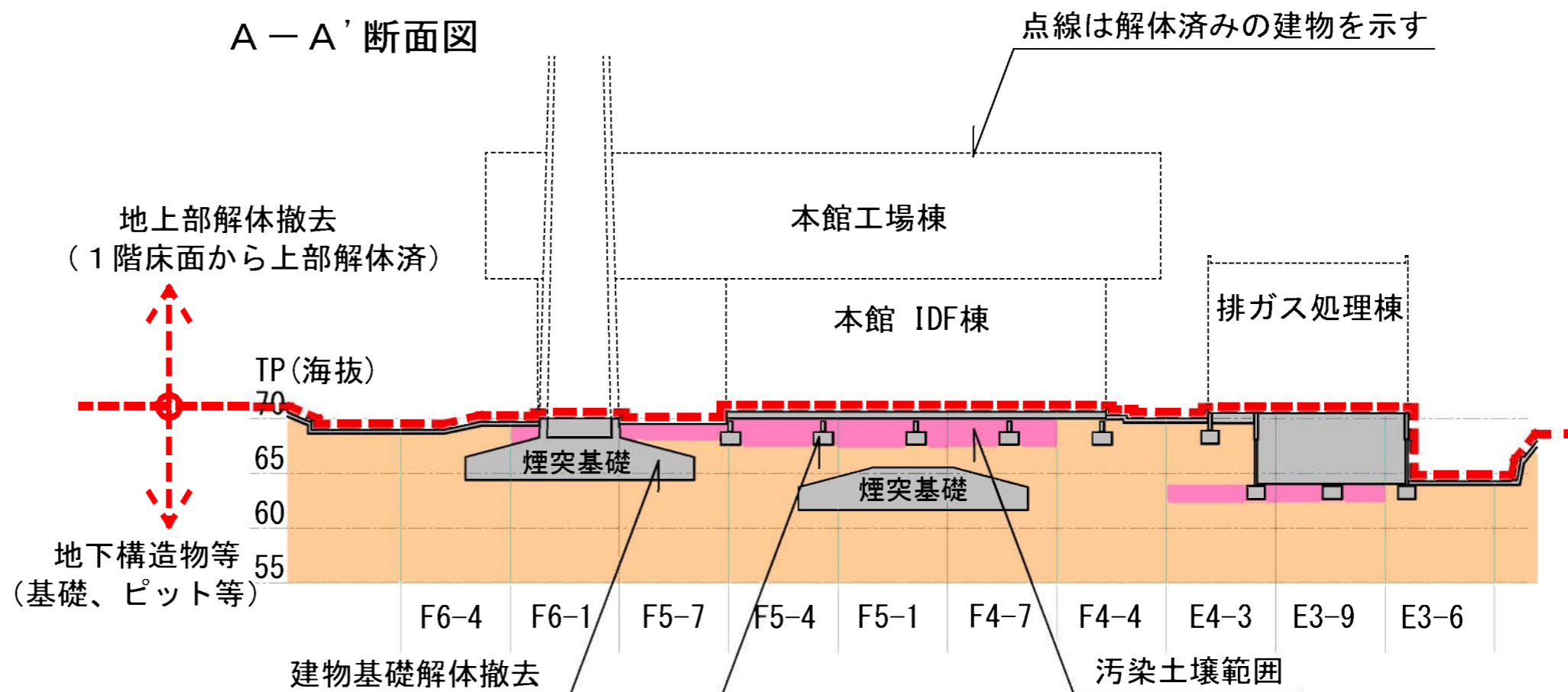


汚染深度及び解体撤去範囲断面図

凡例



A - A' 断面図



B - B' 断面図

